

学 科 名	保健科学部 臨床検査学科・放射線技術学科・看護学科				
授業科目名	医療心理学	単位数	2単位	時間数	30時間
担当教員名	安田悠子	開講時期	1年次 後期	選択科目 (看護学科は必修科目)	
授業概要 (目標・テーマ等)	医療の現場では、人間の心と行動を理解することが求められる。心と体の関係、心と行動の形成、心の病と健康、患者の心理、さらに医療現場で用いられている心理アセスメントなど臨床に役立つ心理学の知見を学んでほしい。医療心理学を学ぶことで、医療現場において患者に信頼される人間関係を形成し、患者中心の医療を実践できる力の育成を目指す。				

授 業 計 画		
回数	テーマ	内 容
1	オリエンテーション 医療と心理学	講義の概要、医療心理学とは、疾患と心理臨床について
2	心の個性と心の深層	その人らしさ、自我と無意識
3	適応と欲求	心の適応に関与する欲求、情動、フラストレーションと葛藤
4	ストレスと対処行動	ストレスの仕組み、ストレスの心理学的モデルとストレス対処
5	ライフサイクルと課題	乳幼児期、児童期、思春期、成人期、老年期の発達課題と精神保健上の問題
6	患者の心理と病気対処行動	病気の知覚と病気対処、病気体験に関連する心理的要因、死の心理
7	緩和ケア	がん患者とその家族への支援、終末期ケア、QOLについて
8	医療場面のコミュニケーション	医療者のコミュニケーションスタイル、医療者のコミュニケーションに及ぼす認知的影響、よりよいコミュニケーション
9	医療場面の心理療法	医療現場で用いられている心理療法（クライアント中心療法、交流分析、行動療法、認知療法、その他）
10	心理アセスメント1	心理アセスメントとは、知能のアセスメント、発達のアセスメント
11	心理アセスメント2	人格のアセスメント、症状・状態のアセスメント、その他のアセスメント
12	障害の特徴と心理的影響1	精神障害の特徴と心理的影響1
13	障害の特徴と心理的影響2	精神障害の特徴と心理的影響2
14	障害の特徴と心理的影響3	知的障害、発達障害 の特徴と心理的影響
15	心理臨床的アプローチの実際	臨床心理士の働く医療の場と役割（精神科、周産期・新生児、小児科、エイズ、先端医療など）

受講生へのメッセージ	病は人間生活の一部である。また病は患者本人だけではなく、身近な家族にとっても心理的な苦痛をもたらしかねない。将来、医療人として患者に関わるようになる学生が患者の体だけではなく、心と行動にも興味や関心をもってほしい。		
到達目標	病気のある人や障害のある人の心理に関係する要因を理解できる。 医療現場で用いられている心理アセスメントの概要が把握できる。 医療現場における臨床心理士の役割を知り、チーム医療に役立てることができる。		
準備学習の内容	講義内容に記載されている用語について参考書やインターネットで調べておく。 講義で紹介されたテストを実際にやって、自分の心理や行動の傾向を把握しておく。		
成績評価基準・評価方法等	定期試験		
教科書	書 名	著者名	出版社
	なし		
参 考 書	新 医療と看護のための心理学 プラクティカル 医療心理学 健康心理学・入門 生涯発達の中のカウンセリングⅣー看護現場でいきるカウンセラー	藤田主一、山崎晴美編著 飯田紀彦編著 島井哲志、長田久雄他編 小玉正博・松井豊編	福村出版 金芳堂 有斐閣アルマ サイエンス社

(この様式はシラバスとセットにしてホームページに掲載します)

岐阜医療科学大学「医療心理学」の受講を希望する学生にシラバスに記載されていない情報を提供します

科目名	医療心理学
時間割	毎週水曜日 3時限目 13時30分開始 15時00分終了
初回の授業日	10月4日(水)
講義室	4号館 講堂B教室
注意事項	受講上の注意 1. 遅刻、早退は一切認めません。 2. お車やバイクでの来校はご遠慮ください。
授業についての問合せ	岐阜医療科学大学教務課 Tel: 0575-22-9401

地図	
交通アクセス	名鉄岐阜バスターミナル内Dのりば「岐阜医療科学大学行またはせき東山行」